

### 子どもの家庭内事故を防ぎましょう！

家庭内には大人が思っている以上に、子どもにとって危険な場所がたくさんあります。危険な場所を事前に把握し、予防対策を実施することで防げる事故はたくさんあります。家庭内で起こりやすい事故を防ぐためのポイントを確認しましょう。

#### ～溺 水～

家庭での溺水は、子どもだけでの入浴、大人の洗髪中、電話に出たときなど、ちょっと目を離した隙に起こっています。たとえ短い時間だとしても、子どもを浴室に1人にするのは絶対に止めましょう。

##### 予防と対策

- ・浴室の出入り口をロックし、子どもだけで浴室に入れないようにしておく。
- ・子どもが小さいうちは浴槽の水は必ず抜く。
- ・子どもを浴室で1人きりにしない。
- ・大人が洗髪中は子どもを浴槽から出す。



#### ～誤飲や窒息～

子どもの誤飲事故は生後7～8カ月頃から急増し、3～4歳頃までよくみられます。特に10ヶ月くらいになると、手にしたものを何でも口に運ぶようになりますので注意が必要です。また、赤ちゃんは口や鼻を覆ったものを自力で取ることができず、布団やレジ袋など思いもよらないもので窒息する可能性があります。危険なものは大人が赤ちゃんの周りから遠ざけてあげましょう。

##### 予防と対策

- ・タバコや灰皿を置いたままにしない。
- ・ボタン電池やコインを放置しない。
- ・薬や化粧品は引出しや戸棚にしまう。
- ・レジ袋や電気コードを放置しない。
- ・5歳以下の子どもにはピーナッツやアーモンド、枝豆などを与えない。



#### ～転落や転倒～

乳児は全身に対して頭が大きく重いいため、転落・転倒すると頭を強く打ちやすいため注意が必要です。2・3歳になると自分で踏み台を使って上がれる場所も増えますので、高さのあるベランダや窓からの転落も起こる可能性があります。

##### 予防と対策

- ・ベビーベッドの柵は必ず上げる。
- ・ベッドや椅子、ソファなどの上で遊ばせない。
- ・階段には乳幼児用移動防止柵を取り付ける。
- ・踏み台になりそうなものをベランダや窓の近くに置かない。



もしも、家庭内事故が発生し、子どもの意識や呼吸が無い場合には、すぐに119番通報をしてください。

また、夜間に子どもの急な体調不良により、医療機関の受診について判断に迷ったときは、福島子ども救急電話相談「#8000」または「024-521-3790」へ電話し、医師や看護師へ病院受診や家庭で可能な対処法などについて相談することができます。

(相談時間 毎日19:00～翌朝8:00)

問い合わせ先 石川消防署平田分署 ☎ 55-2213

## スポーツ少年団卒団式

ひらたスポーツ少年団の卒団式が各団で開催され、指導者や保護者、在団生が見守る中、令和4年度は13人の団員が卒団となり、修了証が手渡されました。

各スポーツ少年団修了者数は、次のとおりです。

- ・ひらたFCスポーツ少年団 5人
- ・ひらたミニバスケットボールスポーツ少年団 5人
- ・小平スポーツ少年団（ソフトボール） 1人
- ・平田村柔道スポーツ少年団 2人



ミニバススポーツ少年団



小平スポーツ少年団



ひらたFCスポーツ少年団



柔道スポーツ少年団

お知らせ

## 6月11日(日) 40歳以上ソフトボール大会

「第38回40歳以上ソフトボール大会」を、下記のとおり、日程を変更して開催します。  
なお、「第58回家庭バレーボール大会」は参加チームが少ないため、中止といたします。  
※健康カレンダーに掲載されている日付が変更になりましたのでお間違えのないようお願いいたします。

### ■開催日

× 5月28日(日) → ○ 6月11日(日)

### ■会場

「総合運動場 野球場」 「多目的グラウンド」

